

令和4年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	(公財)札幌市公園緑化協会	所管課	建)みどりの推進課
基本財産	40,000千円	記入者	担当 瀬尾 電話 011-211-2533
設立年月日	昭和59年(1984年)9月1日	本市出資額	10,000千円 (出資割合 25.0%)
設立・出資目的	<p>(定款)都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与すること。</p> <p>(設立経緯)①市民ニーズの多様化に伴い、柔軟な対応が求められ、これに加えて行財政の簡素化・効率化を図ることが求められていた。</p> <p>②特殊で高度な管理を要する公園施設が造成されており、専門的な知識・技術を研究・開発・蓄積していく必要があった。</p> <p>③緑豊かで潤いのある街づくりのためには、民有地の緑化を推進することが不可欠であり、そのためには市民との協力による事業展開が必要であった。一方、国においては、各都市における公益法人による基金の創設を提唱し、民有地緑化を推進していた。</p> <p>④豊平川さけ科学館の管理運営は第3セクター方式が適当と考えられていた。</p>	昭和59年	財団法人札幌市公園緑化協会設立 札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営 札幌市豊平川さけ科学館の管理運営
沿革		昭和62年 平成2年 平成5年 平成7年 平成11年 平成12年 平成13年 平成15年 平成18年 平成22年 平成25年	百合が原公園の管理運営 厚別公園の管理運営 農試公園屋内広場の管理運営 豊平公園、平岡樹芸センターの管理運営 川下公園の管理運営 大通公園、中島公園、円山公園の管理運営 平岡公園の管理運営 モエレ沼公園の管理運営 指定管理者制度導入による指定管理開始 国営滝野すずらん丘陵公園の総括管理 公益財団法人に移行
代表者	理事長(非常勤) 近藤 哲也(市以外)		
主な出資者	① 札幌市 (25.0%) ② (公財)札幌市公園緑化協会 (75.0%) ③ ④ ⑤ ⑥		
団体所在地	〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目6番地16 ニューワンビル4階 電話 011-211-2579		

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 都市緑化基金等事業 (7ページ)	② 指定管理等公園施設事業 (8ページ)
札幌市都市緑化基金の造成・管理を行うとともに、各種事業を通じて、民有地緑化の推進と緑化の普及啓発を推進する。また、市民参加・協働等により、みどり豊かで持続可能な都市づくりの推進、コミュニティの活性化を図る。	公園緑地・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園緑地・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
③ 公園施設等附帯収益事業 (9ページ)	④ 国営公園等受託事業 (10ページ)
公園緑地・施設の管理運営にあたり、当該団体の自立性、自主性を高めるため、市民の利便に資する各種附帯事業の経営を行う。	公園・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 1,820,909千円 ÷ 総支出 1,820,909千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	公園緑地の良好な管理、緑化普及啓発等の各種緑化推進施策の実施、公園施設における開かれた管理運営及び市民参加・協働の推進等により、公共の福祉に大きく寄与している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	公園・施設における管理運営、民有地緑化及び緑化普及啓発等に対する市民の意識は多様化しており、これらに的確に対応するため、今後とも市民ニーズに適合した事業の実施が必要である。

3 団体職員・構成員等

令和4年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成			
						10歳代	20歳代	30歳代	40歳代 50歳代 60歳代
役員						10歳代		40歳代	21
常勤理事	1	0	0	0	8	20歳代	1	50歳代	18
常勤監事	0	0	0	0		30歳代	11	60歳代	4
非常勤理事	5					平均年齢 46.6 歳			
非常勤監事	2								
職員									
常勤管理職	0	1	10	2	261				
常勤一般職	0	0	45	135					
非常勤職員	68								

役員任期	
理事	2 年
監事	4 年
代表権のある役員 の就任年月	
理事長	R3.6
副理事長	
職員総数の推移(人)	
R02.4.1時点	225
R03.4.1時点	252

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区 分			R2年度決算	R3年度決算	(経常収益比)	(前年比)	
財務状況	正味財産増減計算書	経常増減	経常収益(a)	1,814,864	1,820,162	(100.0%)	(+5,298)
			経常費用(b)	1,815,591	1,820,909		(+5,318)
			うち管理費等(c)	12,811	11,599	(0.6%)	(▲1,212)
			うち人件費(d)	800,259	807,237	(44.3%)	(+6,978)
			当期経常増減額(e)	▲727	▲747		(▲20)
			当期正味財産増減額(f)	▲798	▲4,587		(▲3,789)
	貸借対照表	資産(g)	流動資産(h)	162,963	150,815		(▲12,148)
			固定資産(i)	800,122	821,204		(+21,082)
			うち基本財産(j)	40,000	40,000		(0)
			負債(k)	318,100	302,198		(▲15,902)
		流動負債(l)	流動負債(l)	172,754	161,500		(▲11,254)
			固定負債(m)	145,346	140,698		(▲4,648)
		正味財産(n)	644,985	669,821		(+24,836)	
		借入金残高(o)	0	0		(0)	

R3年度決算の概要	
区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a.b.d	前年度同様、新型コロナウイルス感染防止に伴う公園施設の閉鎖を実施したが、東京オリンピック関連における施設収入（照明車使用料）や自主事業の売店（モエレ沼公園のウェブ販売）収入が増加した。 一方、人件費増加や燃料価格高騰により、費用も増加した。
h.l	流動資産の減少に伴い、流動負債も減少した。
i.m	固定資産は、市の補助金（都市緑化基金積立補助金）が増加し、長期リース債務が減少した

※詳細は、別添の貸借対照表、正味財産増減計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区 分	R2年度決算	R3年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	9,386	29,065	(+19,679)
市委託料	1,246,012	1,281,216	(+35,204)
市業務委託料	19,373	20,763	(+1,390)
うち随意契約	19,373	20,763	(+1,390)
市指定管理費	1,226,639	1,260,453	(+33,814)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	216,597	217,389	(+792)
うち市業務委託分	1,042	519	(▲523)
再委託率	(17.4%)	(17.0%)	(▲0.4%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	111,733	88,203	(▲23,530)
うち非公募	0	0	(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		R2年度	R3年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-j)	604,985	629,821	(+24,836)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷g)	67.0%	68.9%	(+1.9%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(h÷l)	94.3%	93.4%	(▲0.9%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(i÷n)	124.1%	122.6%	(▲1.5%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(o÷g)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	8,066千円	7,223千円	(▲843千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	44.1%	44.3%	(+0.3%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	57千円	46千円	(▲11千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	0.7%	0.6%	(▲0.1%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	1.6%	2.7%	(+1.2%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	75.3%	76.8%	(+1.5%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益

健全性の評価

非常に高い 高い 概ね健全 やや低い 低い

理由

市の補助金(都市緑化基金積立補助金)が増加し、市依存度を高める結果となった。前年度同様、同補助金は市への寄付(ふるさと納税)が主たる原資であり、寄付者の都市緑化推進への意識の表れといえる。補助金の増に伴い、職員総数に大幅な増減はないものの、生産性が減少した。借入金の予定がないなど概ね健全である。

(注1)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○出資比率の維持						
①	本市からの出資比率	目標		25%	25%	25%
		実績	25%	25%		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(2)人的関与

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○最低限の人的関与の継続						
①	市職員の評議員への就任数	目標		1人	1人	1人
		実績	1人	1人		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(3) 団体の活用

○取組目標		現状値	R 3年度	R 4年度	R 5年度	備考
No.	指標名	(R 2年度)				
○団体の専門性を活かした新たな事業の展開						
①	教育・専門機関との共同研究等の実施件数	目標	13件	18件	18件	
		実績	18件	24件		
		評価	達成			
②	緑化等に係る技術講習、養成講座の実施件数	目標	300件	350件	400件	
		実績	311件	359件		
		評価	達成			
③	ボランティアの延人数	目標	2,000人	2,500人	3,000人	
		実績	1,913人	1,958人		
		評価	未達成			
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
<p>③について、コロナ禍で参加者自らが活動を自粛することが見受けられ、目標にはわずかに到達しなかった。 今後は、協会HPで活動内容を積極的に紹介するなどボランティア活動の魅力を発信していく。同時に、参加者の安心感を高めるサポート体制の強化に努める。</p>						

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		現状値	R 3年度	R 4年度	R 5年度	備考
No.	指標名	(R 2年度)				
○自主事業収入の安定化						
①	オンラインショップ収入額	目標	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
		実績	939千円	929千円		
		評価	未達成			
②	事業活動への寄附・協賛件数	目標	4件	4件	4件	
		実績	4件	7件		
		評価	達成			
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
<p>①の大半を占めるユリ球根販売は、令和元年度以降海外の受注が減じた結果、目標に達していない。また、物価上昇に見合う価格を設定するにあたり、送料が高額となる海外の受注が増加に転じることは難しいと考えられる。国内をターゲットに、品種選定等を生産者と調整しているところである。</p>						

(5) 団体統制

○取組目標		現状値	R 3年度	R 4年度	R 5年度	備考
No.	指標名	(R 2年度)				
○人材の確保・育成の推進						
①	給与制度の一部見直し	目標	検討	検討	実施・調整	実施・検証
		実績	検討	検討		
		評価	達成			
②	職員研修計画の見直し	目標	検討	検討	実施・調整	実施・検証
		実績	検討	検討		
		評価	達成			
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

○取組目標		現状値	R 3年度	R 4年度	R 5年度	備考
No.	指標名	(R 2年度)				
○コンプライアンスの強化						
①	職場のハラスメント防止対策に関する研修等の実施	目標	年1回・参加率100%	年1回・参加率100%	年1回・参加率100%	
		実績	年1回・新採用対象	年1回・新採用対象		
		評価	未達成			
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
<p>4月に新規採用職員向けに集合研修を行った。その後、全職員を対象にオンライン研修を行う予定だったが、通信の不具合等により実施できなかった。また、オンライン研修に代わり紙資料による研修を行う予定だったが年度内の実施ができなかった。 次年度は、オンライン研修の実施前に通信状況を確認し、オンラインでの受講が難しい職員へは紙資料による研修を実施するなどの対応により、目標達成の見込みである。</p>						

(6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○障がいのある方の自立支援						
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託の金額	目標		4,500千円	4,500千円	4,500千円
		実績	4,757千円	4,004千円		
		評価		未達成		
②	障がいのある方の法定雇用人数及び雇用率	目標		5人・3.47%	4人・2.3%	4人・2.3%
		実績	3人・2.13%	5人・3.47%		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
①について、業務委託の一部で契約期間の見直し（2年から5年）を行った結果、前年度比で減となった。全体的な取引件数自体は増加しているため、今後も物品調達の拡大を図る。						

8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	http://www.sapporo-park.or.jp
Eメールアドレス	info-park@sapporo-park.or.jp
<p>【経営状況等】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 定款 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 団体機構図 <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 予算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 中長期的な経営計画 </p> <p>【事業情報等】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報 <input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他（オンライン販売、求人情報） </p>	
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：「さっぽろ公園だより」：当該団体が管理する公園・施設のイベント情報を掲載し、利用促進を図っている。年4回発行、無料頒布。	

※特記ない限り、本評価シートの情報は令和4年7月1日現在のものです。

事業評価 (1) 都市緑化基金等事業

1. 事業概要	事業所管課： 建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当： 瀬尾	電話： 011-211-2533
(1)事業内容	①都市緑化基金の造成（募金等による収入確保）及び事業収入の安定確保並びに適正な管理運用 ②さっぽろガーデンシティ活動支援事業 ・緑化思想の啓発事業（さっぽろ緑花園芸学校ほか） ・緑化活動ボランティア養成事業 ・市民活動支援事業 ・MINTO機構からの拠出金による支援事業		市補助金 29,065 市交付金 市委託料（一般競争入札） 15,972
(2)事業目的	札幌市都市緑化基金等を活用した民有地緑化、緑化推進に関する普及啓発、ガーデニングボランティア等の人材育成及びコミュニティの活性化等を図る事業を実施する。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支（単位：千円）	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入（経常収益比）		28,274 (1.6%)	49,002 (2.7%)	(+20,728)
市補助金・交付金・負担金		9,386	29,065	(+19,679)	
市業務委託料		14,991	15,972	(+981)	
市指定管理費		0	0	(0)	
市施設利用料金収入		0	0	(0)	
自主事業収入（補助金除く）		0	0	(0)	
その他収入		3,897	3,965	(+68)	
費用（支出）		20,062	20,927	(+865)	
事業費		19,921	20,799	(+878)	
管理費等		141	128	(▲13)	
収支差		8,212	28,075	(+19,863)	
収支比率		140.93%	234.16%	(+93.22%)	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①都市緑化基金への積立額		9,568千円	1,000千円	29,424千円	10,000千円
②植樹等による民有地緑化事業等		4回	4回	4回	4回
③都市緑化サポーターの養成事業		1事業	1事業	1事業	1事業
④緑化推進に関する普及・啓発事業		3事業	3事業	3事業	3事業
⑤さっぽろガーデンシティ活動事業助成の推進		1事業	1事業	1事業	1事業
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①都市緑化基金の目標額達成率（目標額6億円）		100.36%	83.80%	88.54%	90%
②記念樹プレゼント（苗木配布数）		168本	300本	475本	500本
③さっぽろまちづくりガーデニング講座修了生数		0人	8人	9人	8人
④キラリ！さっぽろ公園30選応募作品数		638点	600点	695点	600点
⑤さっぽろガーデンシティ活動事業助成実績		0団体	1団体	0団体	1団体
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを目指す市民にとっては他にない事業である「さっぽろまちづくりガーデニング講座」は、コロナ禍にあって受講者の安全を第一考え、一部実習カリキュラムを延期して事業を遂行した。本事業においては、ガーデニングボランティアの人材養成が着実に進んでおり、本市が都市緑化推進を図るにあたり、市民参加・協働の大きな柱となっている。この他「記念樹プレゼント」においても、苗木配付時のコロナ感染対策を十分に講じて中止等の措置を取ることなく、市民の植樹機会の誘因など緑化の推進を図ることができた。また、事業の見直しを図ったフォトコンテスト事業はこれまで最大の応募があり、緑化啓発の一助を担うことができた。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 公益事業の役割を担うため、基金の利子（果実）に加え、収益事業の利益を助成の原資にするなどして、事業経費の確保に努めている。今後も収支相償を満たすとともに、健全な収支の維持に努め、常に予算執行状況を把握しながら事業を執行していく必要がある。

事業評価 (2) 指定管理等公園施設事業

1. 事業概要	事業所管課： 建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当： 瀬尾	電話： 011-211-2533
(1)事業内容	①以下の施設（大通公園など29公園及び札幌市豊平川さけ科学館）における指定管理者としての管理運営 1 大通公園、2 中島公園、3 豊平川緑地（上流地区）、4 円山公園、5 百合が原公園、6 モエレ沼公園、7 川下公園、8 北郷公園、9 豊平川緑地（下流地区）、10 厚別公園、11 豊平公園、12 平岡公園、13 清田南公園、14 平岡樹芸センター、15 農試公園、16 発寒西陵公園、17 手稲稲積公園、18 北発寒公園、19 前田公園、20 前田森林公園、21 星置公園、22 明日風公園、23 山口緑地、24 西岡公園、25 西岡中央公園、26 吉田川公園、27 創成川公園、28 旭山記念公園、29 札幌市豊平川さけ科学館、30 月寒公園 ②（指定管理者制度開始前） 地方自治法の管理委託制度による公園の管理運営		市補助金 市交付金 <small>市委託料（一般競争入札）</small>
(2)事業目的	都市公園等の管理運営を通して公園緑地の保全と多様な利用、都市緑化の推進及びその普及啓発を図り、ソフト・ハード両面から利用者の総合的な満足度を向上させる。		
(3)事業開始	①平成18年(2006年) 4月1日 ②昭和59年(1984年) 年9月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		1,402,654 (77.3 %)	1,397,218 (76.8 %)	(▲ 5,436)
市補助金・交付金・負担金		0	0	(0)	
市業務委託料		4,382	4,791	(+409)	
市指定管理費		1,226,639	1,260,453	(+33,814)	
市施設利用料金収入		111,733	88,203	(▲ 23,530)	
自主事業収入(補助金除く)		33,796	36,442	(+2,646)	
その他収入		26,104	7,329	(▲ 18,775)	
費用(支出)		1,426,148	1,424,874	(▲ 1,274)	
事業費		1,416,202	1,415,904	(▲ 298)	
管理費等		9,946	8,970	(▲ 976)	
収支差		▲ 23,494	▲ 27,656	(▲ 4,162)	
収支比率		98.35%	98.06%	(▲ 0.29%)	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	利用促進事業企画件数	174件	358件	175件	299件
②	緑化植物園展示会開催件数	19回	48回	22回	46回
③	利用者アンケート(公園の総合満足度)件数	2,433件	4,000件	2,364件	4,000件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	利用料金収入	111,733	148,682	88,203	150,542
②	緑の相談件数(豊平公園)	14,694	22,000	13,798	14,000
③	緑化植物園展示会開催期間中の入館者数	64,744	125,840	70,678	125,000
④	利用者アンケート(公園の総合満足度)	92.15%	90%	92.13%	90%
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	利用促進事業・展示会の運営は、前年度同様、新型コロナウイルス感染防止に係る対策に大きな影響を受けた。多人数を見込む企画の自粛や、協力団体の辞退による中止もあり、目標に対する実績が大幅に下回った。 大幅な利用者減少によりアンケートのサンプル数も減少した中においても、公園の総合満足度は、例年の高い数値を維持した結果となった。今後も満足度を維持・向上する取り組みを継続する必要がある。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	前年度同様、利用料金収入は、緊急事態宣言に伴う施設休館や有料運動施設の利用中止、かつ、市民の利用自粛もあり、減少した。コロナ禍においても、感染対策を十分に講じながら、利用促進等を行い利用者数増加に努める必要がある。

事業評価 (3) 公園施設等附帯収益事業

1. 事業概要	事業所管課： 建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当： 瀬尾	電話： 011-211-2533
(1)事業内容	①売店の営業（営業場所は百合が原公園など16公園施設及びウェブサイト） 鉢花、花苗、園芸用品等の販売。 ②自動販売機の設置（川下公園など24公園施設） ③臨時売店、移動販売車の営業 （厚別公園など17公園施設での臨時売店、移動販売車など）		市補助金 市交付金 <small>市委託料（一般競争入札）</small>
(2)事業目的	公益事業を支えるために必要な収益事業の拡充・強化に努め、公園緑地・施設利用者の利便性とサービスの向上を図るため、公園施設等における便益事業を行う。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		

2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位：千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		44,331 (2.4 %)	52,912 (2.9 %)	(+8,581)
市補助金・交付金・負担金		0	0	(0)	
市業務委託料		0	0	(0)	
市指定管理費		0	0	(0)	
市施設利用料金収入		0	0	(0)	
自主事業収入（補助金除く）		43,987	52,884	(+8,897)	
その他収入		344	28	(▲ 316)	
費用（支出）		17,409	22,244	(+4,835)	
事業費		17,281	22,105	(+4,824)	
管理費等		128	139	(+11)	
収支差		26,922	30,668	(+3,746)	
収支比率		254.64%	237.87%	(▲ 16.77%)	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	各種教室の開催数（百合が原・豊平・川下公園）	73回	215回	88回	134回
②	臨時売店設置数	207回	600回	380回	400回
③	イベント満足度アンケート件数	1,975件	1,900件	2,015件	2,000件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	売店収入	14,636	21,396	17,623	22,056
②	自動販売機・手数料収入	29,351	42,381	31,253	43,373
③	イベント事業等の参加者アンケート（満足度）	95.49%	92%	94.79%	92%
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない イベント満足度アンケートは、新型コロナウイルス感染防止に係るイベント等中止のためにサンプル数は減少した中においても、引き続き高い水準を維持している。 コロナ禍においても、感染対策を十分に講じながら、利用者への利便とサービス向上を図る取組みに努める必要がある。
	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 売店収入、自動販売機等手数料ともに、新型コロナウイルス感染防止に係る公園施設の閉鎖、休館に伴う常設売店の休業、臨時売店出店要請の取りやめなどにより、目標を下回った。

事業評価 (4) 国営公園等受託事業

1. 事業概要	事業所管課： 建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当： 瀬尾	電話： 011-211-2533
(1)事業内容	①国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務 (一般財団法人公園財団と共同体で管理) <札幌市公園緑化協会担当> ・企画立案及びマネジメント業務 ・植物管理、施設管理、利雪 ・入園料の徴収等 ・利用者指導及び利用者サービス ・公園内巡視作業、安全管理、救急救護、防災計画、災害対策、緊急時対策、臨機の措置 ・環境への配慮 <一般財団法人公園財団担当> ・公園利用促進への取組 (広報・行催事等) ・市民参加による公園運営 ・収益施設運営 ・自主事業		市補助金 市交付金 <small>市委託料(一般競争入札)</small>
(2)事業目的	滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の代表団体として、一般財団法人公園財団と連携しながら、全体のマネジメント及び各事業の企画立案・実施、植物や園内施設等の適正な管理を実施する。		
(3)事業開始	平成22年(2010年) 4月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支(単位:千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入(経常収益比)		348,990 (19.2 %)	350,096 (19.2 %)	(+1,106)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	0	0	(0)	
	その他収入	348,990	350,096	(+1,106)	
	費用(支出)	351,973	352,864	(+891)	
	事業費	349,488	350,614	(+1,126)	
	管理費等	2,485	2,250	(▲ 235)	
	収支差	▲ 2,983	▲ 2,768	(+215)	
	収支比率	99.15%	99.22%	(+0.06%)	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	マスコミ報道件数	165	380	144	390
②	利用プログラムの開催回数(通年)	271	385	326	390
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	利用者の確保(入園者数)	244,793	550,000	225,832	554,000
②	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率(通年)	96.2%	91.0%	96.7%	91.0%
③					
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 夏季シーズンは、新型コロナウイルス感染防止として、5/17~7/11と8/28~9/30という春と秋の期間で臨時閉園となり、当公園で最も誘客力のあるチューリップとコスモスの花修景を提供することができず、入園者目標を大きく下回る結果となった。 冬季についても、シーズン当初は昨年に引き続き少雪のためスキーゲレンデや歩くスキーコースなどが運営できず、逆にその後は度重なる大雪により市内道路状況が極端に悪化したことなどから、来園者数を挽回するに至らなかった。 国営公園を管理することで、外国人観光客への対応、災害時及び緊急時対応、地域連携による協働事業の推進などに関するノウハウを学び、他の公園施設の管理運営方法の改善に活かしている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 新型コロナウイルス感染防止の臨時閉園のため当公園の売りであるチューリップ、コスモスが2年の間提供できていないことから、花のイメージの再構築のため花修景のPRを強化し利用促進に努めるとともに、今後も引き続き経費削減に取り組み、安定した運営基盤を構築することが必要である。

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	47,808,947	99,815,655	△ 52,006,708
現金	2,693,585	2,510,655	182,930
小口現金	110,529	119,349	△ 8,820
普通預金	45,004,833	97,185,651	△ 52,180,818
未収金	83,222,658	49,016,232	34,206,426
売掛金	2,672,918	420,172	2,252,746
前払金	7,540,293	1,927,863	5,612,430
預け金	9,500	9,500	0
貯蔵品	3,086,364	3,762,601	△ 676,237
商品	6,474,605	8,010,523	△ 1,535,918
流動資産合計	150,815,285	162,962,546	△ 12,147,261
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	39,898,438	39,898,438	0
定期預金	101,562	101,562	0
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	124,595,145	119,551,012	5,044,133
運営安定化積立資産	70,000,000	70,000,000	0
公益事業人件費対応準備資金	11,000,000	14,000,000	△ 3,000,000
都市緑化基金引当資産	531,273,382	501,849,542	29,423,840
MINTO特定資産	3,848,510	3,848,510	0
特定資産合計	740,717,037	709,249,064	31,467,973
(3) その他固定資産			
建物	3,180,868	3,334,041	△ 153,173
建物附属設備	1,372,575	1,523,550	△ 150,975
構築物	145,963	163,819	△ 17,856
車両運搬具	9	10	△ 1
什器備品	1,111,621	1,716,125	△ 604,504
機械装置	2	2	0
リース資産(有形)	31,338,640	40,797,917	△ 9,459,277
電話加入権	1,577,291	1,577,291	0
敷金	1,760,000	1,760,000	0
その他固定資産合計	40,486,969	50,872,755	△ 10,385,786
固定資産合計	821,204,006	800,121,819	21,082,187
資産合計	972,019,291	963,084,365	8,934,926
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	97,583,434	111,691,066	△ 14,107,632
前受金	346,400	1,817,560	△ 1,471,160
買掛金	1,674,017	529,712	1,144,305
預り金	2,291,483	1,987,578	303,905
リース債務	13,132,631	13,725,076	△ 592,445
賞与引当金	25,456,960	24,952,126	504,834
未払法人税等	3,840,400	70,000	3,770,400
未払消費税等	17,174,500	17,981,000	△ 806,500
流動負債合計	161,499,825	172,754,118	△ 11,254,293
2. 固定負債			
退職給付引当金	124,595,145	119,551,012	5,044,133
長期リース債務	16,102,711	25,794,554	△ 9,691,843
固定負債合計	140,697,856	145,345,566	△ 4,647,710
負債合計	302,197,681	318,099,684	△ 15,902,003
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	40,000,000	40,000,000	0
基金積立補助金	497,892,294	468,827,294	29,065,000
基金積立寄付金	33,381,088	33,022,248	358,840
MINTO助成金	3,848,510	3,848,510	0
指定正味財産合計	575,121,892	545,698,052	29,423,840
(うち基本財産への充当額)	40,000,000	40,000,000	0
(うち都市緑化基金への充当額)	531,273,382	501,849,542	29,423,840
(うち特定資産への充当額)	3,848,510	3,848,510	0
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	94,699,718	99,286,629	△ 4,586,911
一般正味財産合計	94,699,718	99,286,629	△ 4,586,911
(うち特定資産への充当額)	81,000,000	84,000,000	△ 3,000,000
正味財産合計	669,821,610	644,984,681	24,836,929
負債及び正味財産合計	972,019,291	963,084,365	8,934,926

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	84,001	44,013	39,988
基本財産受取利息	84,001	44,013	39,988
特定資産運用益	3,783,654	3,870,145	△ 86,491
特定資産受取利息	39,625	36,517	3,108
都市緑化基金受取利息	3,504,029	3,563,628	△ 59,599
特定資産受取配当金	240,000	270,000	△ 30,000
事業収益	1,807,007,913	1,785,886,832	21,121,081
指定管理費収益	1,260,453,378	1,226,639,123	33,814,255
利用料金収益	88,202,558	111,733,288	△ 23,530,710
受託事業収益	372,923,131	369,702,165	3,190,972
イベント事業収益	2,712,050	3,194,820	△ 482,770
受講料収益	9,495,510	12,400,020	△ 2,904,510
売店収益	17,623,378	14,635,712	2,987,666
施設収益	24,344,482	18,200,832	6,143,650
手数料収益	31,253,420	29,350,892	1,902,528
受取補助金等	176,000	856,000	△ 730,000
受取民間助成金	126,000	856,000	△ 730,000
受取寄付金	475,122	365,887	109,235
緑の募金	266,265	281,105	△ 14,840
受取寄付金	208,857	84,782	124,075
雑収益	8,685,401	23,840,685	△ 15,155,278
受取利息	62	57	5
広告収益	240,000	240,000	0
雑収益	8,445,345	23,600,628	△ 15,155,283
経常収益計	1,820,162,097	1,814,863,562	5,298,535
(2) 経常費用			
事業費	1,809,309,813	1,802,780,608	6,529,205
役員報酬	7,598,592	7,598,592	0
給料	234,060,424	228,827,243	5,233,181
諸手当	108,674,010	107,713,161	960,849
超過勤務手当	21,478,274	21,222,080	256,194
退職給付費用	9,965,422	14,364,416	△ 4,418,994
退職金引当繰入	8,825,547	9,614,166	△ 788,619
賞与引当金繰入	25,234,504	24,789,977	444,527
法定福利費	64,237,552	64,106,766	130,786
福利厚生費	2,091,174	1,936,449	154,725
賞金	294,061,661	290,181,234	3,880,427
賞金・法定福利費	33,453,584	33,906,013	△ 452,429
賞金・福利厚生費	310,843	338,693	△ 27,850
商品仕入費	10,433,845	5,908,596	4,525,249
旅費交通費	633,387	300,969	332,418
通信運搬費	11,326,284	10,878,043	448,241
減価償却費	11,915,305	13,431,348	△ 1,516,043
什器備品費	17,343,949	24,340,995	△ 6,997,046
消耗品費	74,420,134	84,343,745	△ 9,923,611
備品購入費	5,584,966	8,187,984	△ 2,603,018
修繕費	49,040,039	54,783,196	△ 5,743,157
原材料費	23,948,208	22,380,650	1,567,558
印刷製本費	2,131,301	2,404,904	△ 273,603
被服費	2,453,770	2,753,178	△ 299,408
燃料費	31,727,382	25,180,124	6,547,258
光熱水費	171,698,575	163,589,778	8,108,797
賃借料	37,868,337	35,879,307	1,989,030
保険料	7,076,482	7,987,358	△ 910,876
雑損金	5,227,828	5,877,729	△ 649,901
報酬費	6,521,430	6,621,935	△ 100,505
租税公課	82,618,390	78,759,951	3,858,439
支払負担金	11,585,903	15,456,586	△ 3,870,683
支払寄付金	0	2,000,000	△ 2,000,000
委託費	419,409,245	412,852,231	6,557,014
ソフトウェア使用料	2,918,414	2,785,816	132,598
広告宣伝費	3,813,446	3,422,427	391,019
支払手数料	3,734,974	3,699,625	35,349
報償費	197,608	135,788	61,820
支払利息	423,461	537,077	△ 113,616
講習・研修費	2,505,665	1,467,552	1,038,113
雑費	2,053,392	2,814,916	△ 761,524
管理費	11,598,790	12,810,819	△ 1,212,029
役員報酬	3,746,808	3,651,808	95,000
給料	1,743,552	1,260,783	482,769
諸手当	795,584	558,596	236,988
超過勤務手当	67,981	59,415	8,566
退職給付費用	72,728	158,580	△ 85,852
退職金引当繰入	47,435	35,907	11,528
賞与引当金繰入	222,456	162,149	60,307
法定福利費	842,548	691,195	151,353
福利厚生費	21,574	55,522	△ 33,948
賞金	30,090	165,335	△ 135,245
賞金・法定福利費	406	10,805	△ 10,399
賞金・福利厚生費	0	492	△ 492
旅費交通費	843	242	601
通信運搬費	34,910	36,822	△ 2,022
減価償却費	2,518,476	4,621,689	△ 2,103,213
什器備品費	18,836	46,797	△ 27,961
消耗品費	51,153	54,386	△ 3,233
備品購入費	18,865	9,996	8,869
修繕費	6,391	5,985	406
印刷製本費	5,005	3,875	1,130
被服費	0	718	△ 718
燃料費	5,078	3,979	1,099
光熱水費	71,263	66,192	5,071
賃借料	463,009	413,041	49,968
保険料	3,516	3,505	11
雑損金	154,000	154,000	0
租税公課	19,290	18,249	1,041
支払負担金	22,596	24,513	△ 1,917
委託費	256,439	254,468	1,971
ソフトウェア使用料	46,240	39,380	6,860
広告宣伝費	49,081	34,997	14,084
支払手数料	189,424	180,694	8,730
交際費	26,500	0	26,500
支払利息	4,605	7,747	△ 3,142
講習・研修費	4,389	4,088	301
雑費	37,709	14,439	23,270
経常費用計	1,820,909,603	1,815,591,427	5,317,176
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 746,506	△ 727,865	△ 18,641
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 746,506	△ 727,865	△ 18,641
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	5	9	△ 4
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	4	9	△ 5
経常外費用計	5	9	△ 4
当期経常外増減額	△ 5	△ 9	4
税引前当期一般正味財産増減額	△ 746,511	△ 727,874	△ 18,637
法人税、住民税及び事業税	3,840,400	70,000	3,770,400
当期一般正味財産増減額	△ 4,586,911	△ 797,874	△ 3,789,037
一般正味財産期首残高	99,286,629	100,084,303	△ 797,674
一般正味財産期末残高	94,599,718	99,286,629	△ 4,586,911
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	29,423,840	9,567,810	19,856,030
都市緑化基金積立補助金	29,065,000	9,386,000	19,679,000
都市緑化基金積立寄付金	358,840	181,810	177,030
当期指定正味財産増減額	29,423,840	9,567,810	19,856,030
指定正味財産期首残高	545,698,052	536,130,242	9,567,810
指定正味財産期末残高	575,121,892	545,698,052	29,423,840
III 正味財産期末残高	669,821,610	644,984,681	24,836,929